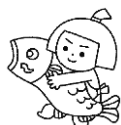




令和3年5月
志比田こども園

5月の園だより

入園・進級して1ヶ月が経ち、泣きながら登園していた子ども達も笑顔で元気に登園し、友だちと仲良く遊ぶ姿が見られるようになってきました。日中も過ごしやすく活動が活発になるこの季節、色々な体験が出来るような保育を考えていきたいと思ひます。



今月の行事予定



11日(火)	避難訓練	25日(火)	誕生会
12日(水)	園児健康診断(未満時)	26日(水)	園児健康診断(以上児)
21日(金)	お弁当の日		
6日・13日・20日・27日(木)		体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)	
12日・19日・26日(水)		音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり)	
10日・17日・24日・31日(月)		英語教室(ひまわり)	



お知らせ

○ お弁当の日について

これから暑くなるにつれて食べ物が痛みやすく、食中毒の多い時期ですので、

6月～9月までの間、お弁当の日はお休みになります。

○ 降園時について

・**車に乗るまでは、子どもさんとしっかり手をつなぎましょう。**

降園時など、特に夕方は車通りが激しく、大変危険です。

・**降園後は子どもたちから目を離さないようにしましょう!**

遊び慣れた遊具でも、少し目を離れた隙に大きなケガにつながってしまうことがあります



子どもの「がまん力」を育てる!



幼児期に入った子どもたちには、社会的ルールを伝える必要があります。また、「がまん」を教えるためにも、「ルール」作りが重要です。



小学校になってからのことを見すえた「ルール」を家庭で作ってみませんか?



例えば

ルール① 2～3才の「言語獲得期」にはゲームさせない

2～3才ごろは言語を学ぶたいせつな時期。この時期に言葉のいらぬ遊びをやりすぎると、言葉をしっかり覚えることが難しくなってしまうおそれがあるのです。できれば「ごっこ遊び」に熱中する年中・年長児期も避けたいものです。

ルール② お手伝いは「1日ひとつ」やりたがることをさせる

幼児期の手伝いのポイントは「役にたたい」という気持ちを伸ばしてあげること、自分以外の人のためになることをするのです。

「ルールを守ろう」という意識は幼児のころのほうが身につけやすいものです。家族の一員として、家族の決めた「ルール」を守ることが、ひいては「社会のルール」を守ることにもつながり自分で自分を律する力にもなるのです。

要求すれば何でも出てくる社会でがまんのできる子を育てるには、お母さんがじっと、がまんしないといけません。

子どもの言うことを聞いたほうが、自分がラクであったり、先回りして手を出さうほうが、自分の不安を取り除くことができるかもしれませんが、基準は「自分」ではなく、「わが子の発達のために役立つことなのかどうか」なのです。

